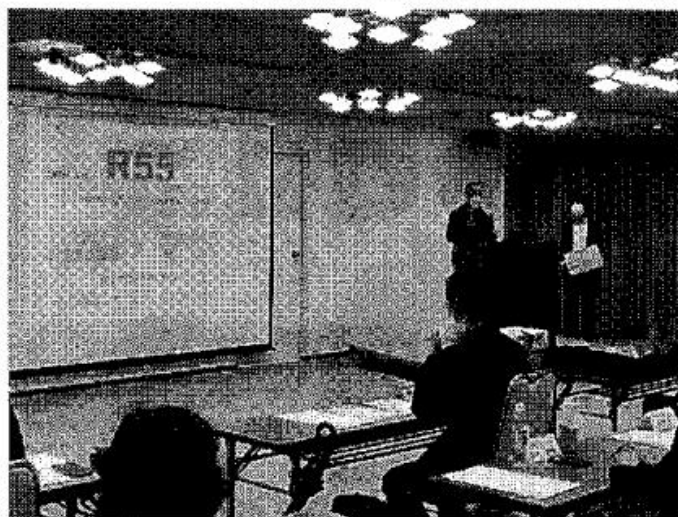


大阪商工会議所は、国立研究開発法人産業技術総合研究所の人工知能技術コンソーシアム(AI TeC)とともに、「AIビジネス創出アイデアコンテスト2023」を実施した。今回は2月13日に開催した公開プレゼンテーション(最終審査)で、「大阪商工会議所会頭賞」を受賞したR55(アールゴゴ)プロジェクトチームを紹介する。

R55プロジェクトチームは、「懐かしい」を呼び起こし、思い出話にも付き合ってくれるAI『R55』を提案。同提案では、昭和の情報を新聞形式で提供する「回想新聞」が蓄積してきたコンテンツや思い出話を促す会話ノウハウと、心に寄

A I 活用した新ビジネス創出へ!

R55プロジェクトチーム



「AIビジネス創出アイデアコンテスト2023」の公開プレゼンテーション(最終審査)でプランを発表する楠裕史氏=2月13日、大商

り添うAI開発を得意とするモノゴコロの技術を掛け合わせ、「高齢者の話し相手となるAI会話システムR55を開発し、アプリやカーナビ、ラジオ機器などでの社会実装を進めるものである。『懐かしい』という感情は認知症予防も期待できると携を目指している。

また、将来は「思い出話」に限らず、あらゆる年代に対応した、話し相手となるAI(聞き上手なAI)の開発も視野に入れており、通信キャリア、電気機器メーカーなど様々な企業との事業連携を目指している。

思い出話にも付き合ってくれるAI

■大阪商工会議所会頭賞を受賞

「大阪商工会議所会頭賞」を受賞した同チームには、副賞として、大阪における実証実験・ビジネス実装の支援(活動費補助上限100万円)を行う。同チームは現在、東京都内に拠点を構えているが、今回のコンテストを機に、大阪府内への事業所の移転も予定している。今後、2025年大阪・関西万博でのサービス展開なども狙いながら、大阪で本格的に事業を開始する。

■同チームの概要

△代表者▽楠 裕史

△所在地▽東京都渋谷区

【問合せ】産業・技術振

興担当 ☎6944・63

00